

事業名 シンとなる ウマとなる ～ふるさと東京の郷土芸能体験～

団体名 公益社団法人全日本郷土芸能協会

分野 獅子舞・お囃子・
郷土芸能・車人形

開催日(期間)・場所

令和3年12月12日(日)、19日(日)・荒馬座民族芸能センター、
令和4年1月8日(土)・全郷芸事務所、荒馬座民族芸能センター、
田楽座稽古場、参加者各家庭、23日(日)・イイノホール

参加者数 168人

内容

- ・ 12月12日 獅子頭の製作と獅子舞のレクチャー
- ・ 12月19日 荒馬踊りの馬の製作と踊りのレクチャー
- ・ 1月8日 獅子舞と荒馬踊りのおさらい会(オンライン)
- ・ 1月23日 親子向け郷土芸能鑑賞会及び体験 4団体の芸能披露、事前に行ったワークショップのおさらいと成果発表、貫井囃子の「仁羽の踊りワークショップ」と「車人形に触れてみよう」を実施

実施による成果

- ・ 郷土芸能を体験することを通して、首都圏でも特色的な地域資源や文化があることを再発見し、生活する地域への誇りや愛着を促進することができた。
- ・ 郷土芸能の鑑賞に加え、踊り振りの表現や道具・衣装の作り方を通して、先人の思いに触れ、かつ自ら作り出す喜びや楽しさを体験し、郷土芸能の魅力向上へ繋げた。
- ・ ふるさとや地元がない、知らないとされる首都圏生まれ育ちの小中学生に、郷土(ふるさと)を意識してもらうことができた。
- ・ コロナ対策を講じた上で、実体験の機会回復や製作を通じた生身の人間との触れ合いを創出することで、対人関係や対人距離感を再認識する機会と出来た。

